

**G-SCAN**

# 整備サポートセンターからの 整備技術情報



製品について詳しくは  
[g-scan.jp](http://g-scan.jp)



## 整備サポートセンター

サポート費 ¥27,500<sup>税込</sup> / 年

月～金 10:00～17:00 / 土 10:00～15:00

(祝祭日、休業日は除く)

# エブリー - AT 学習制御について 1

- 適応車種: エブリー (DA52V/DB52V/DA52W)
- 適応エンジン: F6A-ターボ (4AT)
- 適応年式: 平成 11 年 11 月～平成 13 年 9 月

- 適応車種: エブリー (DA62V/DA62W)
- 適応エンジン: K6A-ターボ (4AT)
- 適応年式: 平成 13 年 9 月～平成 15 年 9 月

上記車種の AT コンピュータには、車にあった最適な変速条件を設定する為、学習制御が採用されています。

**AT コンピュータ交換時**には以下に記載する学習要領を実行することで AT コンピュータに学習させる必要があります。

また、**トランスミッション Assy 交換時**には AT コンピュータの学習値をリセットする必要があります。

以下に、学習要領、学習値のリセット要領を記載しますので、参考にしてください。

尚、上記車種は故障診断機による学習、リセット機能が搭載されていない為、故障診断機による学習、リセットは実行できません。

## 学習要領

1. エンジンを始動して下さい。
2. エンジンを始動後、シフトレバーを『Pレンジ』→『Rレンジ』→『Nレンジ』→『Rレンジ』→『Nレンジ』→『Dレンジ』の順にシフトして下さい。
3. 2の操作を3回～5回繰り返し実行して下さい。
4. ゆっくりとした運転(アクセル開度:約15%)で走行しながら、シフトレバーを『1レンジ』→『2レンジ』→『3レンジ』→『2レンジ』→『1レンジ』の順にシフトして下さい。  
更にこのシフト操作を12回～15回繰り返し実行して下さい。

5. 通常の運転(アクセル開度:約25%)で走行しながら、シフトレバーを『1レンジ』→『2レンジ』→『3レンジ』→『2レンジ』→『1レンジ』の順にシフトして下さい。  
更にこのシフト操作を12回～15回繰り返し実行して下さい。

6. 急加速運転(アクセル開度:約50%)で走行しながら、シフトレバーを『1レンジ』→『2レンジ』→『3レンジ』→『2レンジ』→『1レンジ』の順にシフトして下さい。  
更にこのシフト操作を12回～15回繰り返し実行して下さい。

7. 4、5、6の作業終了後、そのまま300m 以上走行して下さい。

8. 学習が完了します。

### 学習値のリセット要領

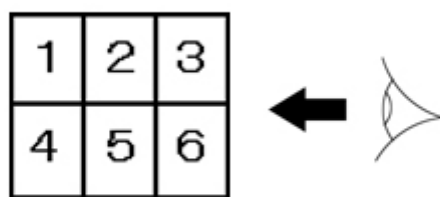
1. IG SW を ON(エンジン停止)にして下さい。

2. O/D SW を ON にしてコンビネーションメータ内の O/D OFF ランプを消灯させて下さい。

3. ダイアグカプラの2番端子と4番端子間を接続し、10 秒以内に『D レンジ』→『2レンジ』へのシフト操作を3回繰り返し行なって下さい。

#### ※注意※

ダイアグカプラ(青色6極)は運転席インストルメントパネル左下部になります。



〈図:ダイアグカプラ〉

4. 2番端子、4番端子間の接続を外して、IG SW OFF にして下さい。

5. 学習値のリセットが完了します。

## 問い合わせ窓口

### ■ アフターサポート

ナビダイヤル **0570-064-737**

受付時間：月～金 10:00～17:00 ※祝日、休業日は除く  
※IP電話・PHSからはご利用出来ません

音声ガイダンスに従って、ご希望の番号を押してください

- ① 整備サポートセンター
- ② 製品保守センター
- ③ アフターサービス更新のお申込み

---

株式会社インターサポート 〒310-0803 茨城県水戸市城南1丁目6番39号

Tel 029-303-8021 (代) / Fax 029-303-8022

<https://www.inter-support.co.jp/>

本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。  
本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。